



第1回 ちとせ花めぐり ネットワーク会議

平成30年3月28日(水)

公益財団法人ちとせ環境と緑の財団

3つの出会い 人生は出会いを感じて生きること

人生には、3つの「出会い」があるとされています。

まず、「**もの**」との出会い。どんな本や音楽に接し、気に入った服を着て、どんなものを食べ、どう味わったのか。つまり自分にとってどんな「宝物」に出会ったかということです。

次は、「**こと**」との出会い。どんなところへ行き、どんな事件が起き、どんなことに涙したのか。つまり自分にとって、どんな「大事」なことに出会ったかです。

でも、最も大切な「出会い」は、自分の人生にどんな人が登場したか、つまり「**ひと**」との出会いです。どんな言葉を聞き、どんな生き様を見て、どんな価値観に触れ、どんな情けに心打たれたのか。どんな友と親しくなり、どんな人を愛したのか。つまり自分にとって、どんな素晴らしい「人」に出会ったかです。

2

ありがとうを言わない部族

あなたは人からプレゼントをもらったら、なんと言いますか？

普通、「ありがとう」って言いますよね。

しかし、アフリカにはプレゼントをもらって、「ありがとう」を言わない部族がいるようです。逆に、その部族ではプレゼントした側が、「ありがとう」を言うそうです。それっておかしくないですか？

もらった方ではなく、プレゼントした側が「ありがとう」を言う その理由は…

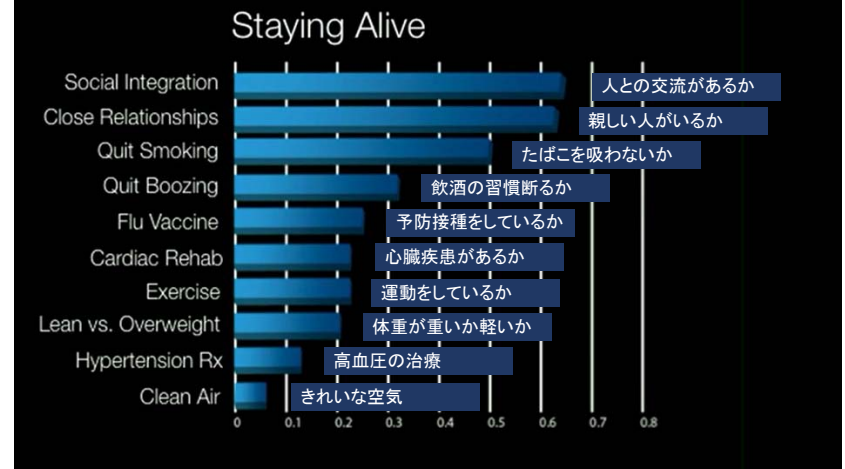
何かをプレゼントできる、恵むことができるというのはすでに自分は恵まれているということ。だから、そのことに感謝して、「ありがとう」を言うのだそうです。

“プレゼントできる幸せ” 幸せはこんなところに隠れています。

3

長寿の秘訣は「人との交流」

リアルな人との交流が、病気や老化のバリアになる！



ブリガムヤング大学(研究者) ジュリアン・ホルト＝ランスタット 数万人の生活習慣の長寿要因

4

花めぐり見学会アンケート結果

＜平成29年6月・7月 庭主対象＞

・楽しかった	70%
・やりがいになる	50%
・うれしかった	40%
・準備が大変だった	20%
・財団が庭主を公募する	50%
・財団がオープンガーデンの 仕組みを作る	30%

5

道内他地域の状況

- ①恵庭市では、恵み野地区8庭園、その他地区5庭園が、オープンガーデンを実施している。
- ②北広島市では「北広島市花の会」が、23庭園でオープンガーデンを実施している。（7月公開）
- ③深川市では、16庭園（個人11、団体3、学校2）が、オープンガーデンを行っている。
- ④十勝地区は「とかちオープンガーデンの会」が、帯広市7庭園、鹿追町4庭園、池田町3庭園、音更町3庭園などで実施している。
- ⑤北見市では「北見市フラワーマスター協議会」が、19庭園でオープンガーデンを実施している。

6

私たちが目指すもの



【ビジョン】



花と緑のある美しい街づくり

【コンセプト】

Open Garden = Open Heart



「オープンガーデンとは、オープンハートということ」

7

ネットワークのミッション



花は人の心をいやし、人と人の輪を広げ、多くの出会いを生みます。



市内全域で、心をこめて手入れしている庭園等を公開していただき、「花と緑のある美しい街づくり」を進めます。



8

ちとせ花めぐりネットワーク

● 趣旨

市内の個人庭園、コンクール参加花壇やフラワーロードを見学する花めぐり見学会を円滑に進めるため、市民や関係者が相互に連携・協働し、ちとせ花めぐりネットワークを設置する。

● 構成員

- ① オープンガーデンを公開する庭主
- ② 花いっぱいコンクールに参加する団体
- ③ 千歳市建設部都市整備課の職員
- ④ ちとせ環境と緑の財団の役職員
- ⑤ その他、特に理事長が認めた者

9

● 事業

協議体は、次に掲げる事業について調査研究・検討を行う。

- ① ちとせオープンガーデンの登録
- ② ちとせオープンガーデンGuide Bookの作成
- ③ 花めぐり見学会に関する情報交換等
- ④ 市内の花めぐりに関する個人等の交流
- ⑤ その他ネットワークを推進するために必要な事業

● 組織

協議体に座長を置き、理事長をもって充て、座長は、ちとせ花めぐりネットワーク会議を開催し、会務を総理する。

必要に応じ、専門部会を設置することができる。

10

ちとせオープンガーデンの特徴

- 1 千歳市民であれば誰でも参加できます。
支笏湖地域や東部地域を含め、多くの市民が参加できます。
- 2 公開する庭は、草花や樹木のほか、野菜やハーブ、寄せ植えコンテナやハンギングバスケットなど、植物であれば何でもOKです！
トマト中心のお庭、小さなお庭でも大歓迎です。
- 3 ちとせ花めぐりネットワークを設置します。
庭主や関係者が連携し、市民協働の形で推進します。
- 4 庭の公開は1日だけの公開でもOKです。
6月から9月までの間で自由に設定できます。
- 5 事前予約のいない「共通公開日」を設定します。
7月第1週の土・日の公開日は、予約が不要です。



11

- 6 個人庭園を紹介するオープンガーデンガイドブックを作製します。
ガイドブックを2,000部作製し、公共施設等に配置します。

- 7 花めぐり見学会(バス)は、6月から8月にかけて計8回実施します。

親子向け、転入者向けなど、様々な企画でバス見学会を行います。

- 8 参加庭主は緑化リーダーとして、オープンガーデン研修(バス見学)に参加できます。

平成30年度は岩見沢市のオープンガーデンを視察研修します。

- 9 持続可能性のあるオープンガーデンの仕組みを構築します。

財団が関わることで、市民による都市緑化活動を支援します。

- 10 オープンガーデンの庶務は、財団事業課が担当します。ネットワーク会議の開催、ガイドブック作製等を担当します。



12

オープンガーデンのマナー

オープンガーデンは、個人の庭がほとんどです。マナーを守って、庭主さんとの素敵な時間を共有し、花めぐりを楽しみましょう。

- 1 公開日や決められた時間は守りましょう。公開日以外に無断で庭を覗いたりするのはマナー違反です。
- 2 電話予約が必要なお宅は、予約してから行きましょう。
- 3 草花や庭に対する不用意な批判や意見は控えましょう。
- 4 挨拶とお礼の言葉を忘れずに！ 庭を見せていただいた後は感謝の気持ちを伝えましょう。

13

- 5 庭の草花を傷けたり、花や種などを持ち帰るのはやめましょう。(ハイヒールはご遠慮ください)
- 6 庭を鑑賞する際は小さな声で話すなど、ご近所やご家族への配慮を忘れないように心がけましょう。
- 7 長時間の訪問は負担になります。見学できる時間を尋ねましょう。
- 8 家やトイレなど、プライベートな場所へは原則入れないものと考えましょう。あくまでも庭を見るだけにしましょう。
- 9 駐車場所がない場合は、離れた安全な場所に駐車しましょう。(エンジンは止めましょう)
- 10 大型バスの住宅地街路への駐車はご遠慮下さい。(財団は観光バスの対応はしません)

14

庭の公開内容について

- 公開日は、1日だけ、2日だけ、1週間、1か月間、2か月間、4か月間など、自由に設定できます。
- 事前予約なしで庭を見学できる日として、7月の第1週の土日を共通公開日としています。
- 公開時間は、9時～15時、10時～16時など、自由に設定できます。
- <敷地外からの見学>
 - ①外庭は、時間内は不在時でも可。
 - ②外庭は、在宅時のみ公開。(一声かけて)<敷地内からの見学>
 - ③中庭は、時間内は不在時でも可。
 - ④中庭は、在宅時のみ公開。(一声かけて)

15

オープンガーデンGuide Book



他地域ではMAPを作製する例が多い中、本市は、A5版、フルカラー、20ページのガイドブック(庭園20か所まで)を作製します。

<掲載内容>

庭園紹介、公開日、公開時間、住所、連絡先、庭主コメント、地図、訪問マナー、応募要項、バス見学会、ちとせ花めぐりネットワーク紹介

16

オープンガーデン募集チラシ



個人庭園の登録申込は、
 随時受け付けるため、公
 共施設等にチラシを配置し
 ます。
 必要によりポスター(A3
 版)を作製します。

<規格・掲載内容>
 A4判、フルカラー
 庭の条件、応募資格、応
 募方法、庭の公開日、申
 込期限など

花と緑のホームページ



オープンガーデンのページを新設し、ちとせオープンガーデンに
 参加するガーディナーを紹介します。(個人情報に配慮します)

今後のスケジュール

<平成30年>

- 4月1日～ オープンガーデン募集開始
- 5月下旬 第2回ネットワーク会議(最終確認)
- 6月1日～ オープンガーデン公開開始(9月まで)
- 6月30日(土)～7月1日(日)
 共通公開日(事前予約不要)
 バス見学会(2日間、午前・午後計4回)
- 8月24日(金) バス見学会(午前・午後)
- 8月25日(土) バス見学会(午前・午後)
 ※午後の部は、庭主を優先
- 9月21日(金) 緑化リーダー研修会(岩見沢市見学)
- 10月中旬 第3回ネットワーク会議(ふりかえり)

おわり

